

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 1. 19

下水道機構の『新技術情報』 第173号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

毎日寒い日が続きますね。明日は24節季の大寒だそうです。大寒の朝に汲んだ水は痛まないとされ、その水を使用して大寒に味噌やお酒を仕込むと良いとされているのだそうです。最近では手作り味噌キットも販売していますね、チャレンジしてみは！それでは機構メールマガジン『新技術情報』第173号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/20(金)東京、2/27(金)大阪にて第20回新技術研究発表会を開催いたします

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・お正月用のお魚さん (研究第二部 Y. I さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・本日はお休みします m()m

■国からの情報

- ・1/16付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●2/20(金)東京、2/27(金)大阪にて第20回新技術研究発表会を開催いたします

今回の発表会には、日本大学総合科学研究所の前田教授と、国土交通省下水道部の増田下水道事業課長を特別ゲストとしてお招きし、最新のホットな情報として、それぞれ「運営の時代の下水道経営と技術」、「下水道をめぐる最近の話題」についてご講演いただきます。

当機構からは各研究部長が、今年度の主要テーマについて、研究成果を発表いたします。多数のご参加をお待ちしております。

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

○平成 27 年 1 月 29 日(木) 9:00~17:30

行 事：平成 26 年度第 2 回審査証明委員会

場 所：機構 8 階 特別会議室

案 件：平成 26 年度 建設技術審査証明（下水道技術）の各依頼技術の報告書の
審議、および質疑応答、答申

○平成 27 年 2 月 12 日(木) 17:00~18:00

行 事：第 334 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：国土交通省水管理・国土保全局下水道部町村下水道対策官 那須基 氏

テーマ：「平成 27 年度下水道事業予算について」（仮題）」

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成 27 年 2 月 20 日(金)13:00~16:45【東京会場】

平成 27 年 2 月 27 日(金)13:00~16:45【大阪会場】

行 事：第 20 回新技術研究発表会

場 所：東京都港区 発明会館 【東京会場】

大阪市西区 大阪科学技術センター【大阪会場】

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-form>

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●お正月用のお魚さん （研究第二部 Y. I さんからの投稿です）

毎年、12月になると釣りの計画をたてる。そう、お正月用のお魚を釣りに行くのである。お正月に自分の釣ったものを家族に提供したいためである。ヤリイカとマダイ釣りに行った。このところ忙しく釣りにはなかなか行けなかったが、半年ぶりの釣行になる。

12月6日にはヤリイカ。20弱とそんなに釣れなかったが、お正月用に冷凍した。イカは冷凍しても味がそんなに落ちないから気に入っている。私は時期によってヤリイカ、ムギイカ、アオリイカ釣りに行く。

- 平成27年度予算案について【国土交通省】
- 社会資本整備審議会都市計画部会が開催されました【国土交通省】
- 「流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説」の改訂について【国土交通省】
- 下水道技術研究開発（GAIA プロジェクト）における提案の選定について【国土交通省】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●平成27年度予算案について【国土交通省】

1月14日、平成27年度予算政府案が閣議決定されました。国土交通省においては、「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」、「地域の活性化」及び「成長戦略の具体化」の4分野に重点化し、施策の効果の早期実現を図ります。また、我が国を取り巻く諸課題に計画的に対応し、地域におけるインフラの維持管理や災害対応等を担う建設企業が中長期的な建設投資の姿を見通せるよう、必要な公共事業予算を安定的・持続的に確保することとしております。

なお、下水道事業においては、地方公共団体が行う社会資本整備について、基幹的な事業や関連する社会資本の整備、効果を促進する事業等を一体的に支援する経費として「社会資本整備総合交付金」に計上し、また「防災・安全」に対して①地震対策、②浸水対策、③老朽化対策、④合流式下水道対策などを「防災・安全交付金」により重点的な支援を実施します。

このほか、PPP/PFI等民間活力を活用し、未普及対策やエネルギー利用を推進するため民間事業者へ直接支援する「民間活力イノベーション推進下水道事業」、国が自ら技術実証を行う「下水道革新的技術実証事業」及び官民連携して地域の浸水対策を進めるため民間事業者を直接支援する「特定地域都市浸水被害対策事業」等の推進を図るために必要な予算を下水道事業関係費に計上しています。

《平成27年度国土交通省予算（国費）》

○一般会計 5兆7,887億円（1.00倍）

うち公共事業関係費 5兆1,767億円（1.00倍）

・社会資本総合整備 1兆9,966億円（1.00倍）

・下水道事業関係費 53億円（1.00倍）

→平成27年度国土交通省予算決定概要（国交省HP）

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_003836.html

●社会資本整備審議会都市計画部会が開催されました【国土交通省】

1月14日、下水道小委員会からの報告を基に、答申「新しい時代の下水道政策のあり方について」の案に関する審議が行われました。委員からは、「下水道の『見える化』に関する具体施策をもう少し明確にすべき」、「下水道におけるアセットマネジメントとは何かもう少し明確にすべき」、「アセットマネジメントを実行するための事業管理計画（仮称）の内容をもう少し明確にすべき」、「流域管理における国のスタンスを明確にすべき」などの意見が出されました。12月19日に開催された河川分科会での意見も含め、今後修正がなされ、近々答申がなされる見込みです。

都市計画部会の資料は、下記HPにて公開する予定です。

→国土交通省社会資本整備審議会都市計画部会のHP

http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s203_keikaku02.html

●「流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説」の改訂について【国土交通省】

社会情勢の変化を踏まえつつ、水環境の改善に向けたより効果的・能動的な下水道等管理の実現に向け、新しい時代の水環境マネジメントのあり方についてとりまとめられた水環境マネジメント検討会報告書（平成 25 年 3 月）を受けて、平成 25 年度より流総計画再構築検討会において、「流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説」の改訂を検討してまいりました。

この度、検討会での審議を踏まえ、指針と解説を改訂いたしましたので、お知らせいたします。

指針と解説の改訂版は、下記国土交通省下水道部のホームページに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000311.html

●下水道技術研究開発（GAIA プロジェクト）における提案の選定について【国土交通省】

国土交通省では、地域毎に異なる下水道の政策課題の解決を目的として、大学等の研究機関が有する先端的な技術の活用や実用化を促進し、成果の普及を図るため、下水道技術研究開発公募（GAIA プロジェクト）を実施しています。

この度、[1]食と下水道の連携、[2]下水再生水利用、[3]下水処理における微生物電池活用に関する技術研究開発の提案を募集し、学識経験者等からなる「下水道技術評価委員会」による厳正な採択審査を行い、平成 26 年度に実施する提案を選定しましたので、お知らせします。詳細は、下記国土交通省下水道部のホームページをご参照ください。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000354.html

=====

◆究極リサイクル 排泄物からおいしい水 「夢の装置」ビル・ゲイツ氏が普及に尽力（1/10 産経ニュース）

<http://www.sankei.com/world/news/150110/wor1501100021-n1.html>

◆水質悪化の中国・洞庭湖を滋賀県の技術で「第二の琵琶湖」に（1/10 産経ニュース）
<http://www.sankei.com/region/news/150110/rgn1501100061-n1.html>

◆大ガスが「ごみ焼却発電」参入へ…電力ビジネス強化、東大阪で電源確保（1/11 産経ニュース）
<http://www.sankei.com/west/news/150111/wst1501110031-n1.html>

◆浜松市、西遠流域下水道を民営へ（1/14 静岡新聞）

<http://www.at-s.com/news/detail/1174158674.html>

◆下水道接続進まず 予算執行はわずか3割（1/11 八重山毎日新聞）

<http://www.y-mainichi.co.jp/news/26589/>

◆ゼオライト・河村恭輔会長（80）、勝美社長（71）（1/13 産経ニュース）

<http://www.sankei.com/region/news/150113/rgn1501130009-n1.htm>

◆牛の排せつ物から電力と熱 「循環型農業」への挑戦（1/14 日本経済新聞）

<http://www.nikkei.com/article/DGXMZ081616700W5A100C1000000/>

◆絵本で伝える豪雨災害 被災者の姿、細やかに表現 丹波〈1/14 神戸新聞〉

<http://www.kobe-np.co.jp/news/tanba/201501/0007658362.shtml>

◆前新さん（神森小）全国最優秀 雨活アイデアポスター〈1/15 琉球新報〉

<http://ryukyushimpo.jp/news/storyid-237355-storytopic-7.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/seikai7.pdf>
